

教科または領域	社会科	
対象学年	小学校3年生	
授業場所	教室	
単元	わたしたちのくらしと商店	
単元の目標	◎商店の仕組みや工夫している点に気付いて、自分たちの生活に商店が深く関係していることに気付く。	
単元の指導計画	<p>第1次 商店のことについて調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ お家ではどんなものを買っているのか。</li> <li>・ お家ではどこに買い物に行くのか。</li> </ul> <p>第2次 スーパーマーケットと岸和田商店街の社会見学</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ワークシートを使って、お店の様子や工夫している点をメモする。</li> </ul> <p>第3次 調べた内容をまとめる。(本時)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 調べた内容をクラスでまとめる。</li> </ul>	
本時のねらい	スーパーと商店街の店のちがいに気付かせる。	
指導計画	導入	<p>(1) 本時の課題をつかむ。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 商店街の写真を提示し、見学したことを思い出させる。</li> <li>・ 商店街のお店の写真を順に提示し、子どもたちに見学ことを思い出させる。「商店街とスーパーと違うのは何でしょう。」</li> </ol>
	展開	<p>(2) 気付いたことを発表する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. ワークシートに商店街にどんな店があったかを書きこむ。</li> <li>2. ワークシートに気付いたことを書く。</li> <li>3. 気付いたことを発表する。</li> </ol>
	まとめ	スーパーと商店街の違いについてまとめる。
その他:		
スーパーと商店街の違いを学習するにあたって、見学したことを具体的に思い出すために、商店街の写真をテレビにつなげて提示した。商店街の様子を視覚的にも捉えやすく、具体的な提示物があれば、子どもたちも集中して学習できる。今回扱った単元のように、子どもたちが一度社会見学で見たことを、もう一度見せることにより、その時のことを具体的に思い出させて、より深く理解させることができるとと思う。		